

2021年度横浜国立大学教職大学院学生募集要項

Ⅱ 教職大学院案内より抜粋

教員一覧

(1) 専任教員 : 授業科目担当や実習指導まで総合的な指導を担う

| 氏名 | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|-------|---|--|
| 石塚等 | 社会に開かれた教育課程とカリキュラムマネジメント、教育改革の現状と神奈川の教育事情、「資質・能力」育成のための理論と実践、行政研修の企画・運営、学校運営と危機管理の実際 | 教育課程、学習評価、教育行政 |
| 泉真由子 | 子どもの理解と支援、インクルーシブ教育の理論と課題、学校運営と危機管理の実際、学校マネジメントの高度教育研究方法論、特別支援教育の内容と実践A、特別支援教育高度教育研究方法論 | 発達臨床心理学、病弱児の心理、教育支援、リスク心理学 |
| 倉本哲男 | 社会に開かれた教育課程とカリキュラムマネジメント、学校マネジメントとリーダーシップ、スクールリーダーシップの事例研究、レッスンスタディーとアクションリサーチ、学校マネジメントの高度教育研究方法論 | 教育学、教師教育、カリキュラムマネジメント、レッスンスタディー、ナレッジリーダーシップ、アクションリサーチ、Ed.D |
| 小松典子 | 専門職としての教員の職能発達、教育改革の現状と神奈川の教育事情、スクールリーダーシップの事例研究、学校運営と危機管理の実際 | 学校マネジメント、学校教育行政、教育課程 |
| 高木まさき | 授業デザインの理論と実践、「資質・能力」育成のための理論と実践、学校運営と危機管理の実際 | 教科教育学、授業研究、教材研究 |
| 野中陽一 | EdTechを活用した授業の方法、グローバル化に対応した教育、情報モラルと著作権教育、学校マネジメントの高度教育研究方法論 | 教育工学、教育の情報化 |
| 藤原寿幸 | 子どもの理解と支援、学級経営・学級指導の理論と実践、特別活動の理論と実践、教育相談体制とカウンセリング、課題フィールドワーク | 学級経営、特別活動 |
| 松原雅俊 | 社会に開かれた教育課程とカリキュラムマネジメント、スクールリーダーシップの事例研究、行政研修の企画・運営、同僚性の構築に関する理論と実践、美術科の実践演習 | 教育課程、学校経営、教育行政 |
| 脇本健弘 | 専門職としての教員の職能発達、教職キャリア開発の方法、同僚性の構築に関する理論と実践、課題フィールドワーク、学校マネジメントの高度教育研究方法論 | 教育工学、メンタリング |

学校マネジメントプログラム

| | 氏 名 | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|------------------|-------|---|-----------------------------|
| 教科教育・特別支援教育プログラム | 青山浩之 | 国語の授業デザイン論と教材デザイン論、国語の教材デザイン論と実践Ⅰ（文字・言語）、国語の高度教育研究方法論 | 教科教育学、教育学、言語学 |
| | 石田喜美 | 国語の授業デザイン論と教材デザイン論、国語の教材デザイン論と実践Ⅱ（文学・テキスト）、国語の高度教育研究方法論 | リテラシー教育、読書教育 |
| | 尾島司郎 | 英語科の授業デザイン論と実践、英語科の高度教育研究方法論 | 小学校英語を含む第二言語習得論 |
| | 斉田智里 | 英語科の学習指導と評価、英語科の高度教育研究方法論 | 英語教育学・言語テスト論 |
| | 鈴木允 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ、社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅱ、社会系教科の高度教育研究方法論 | 社会科教育、人文地理 |
| 教科教育・特別支援教育プログラム | 金馬国晴 | 総合的な学習の理念とカリキュラム開発、生活科・総合の授業デザイン論と実践、生活科・総合の高度教育研究方法論 | 教育学、教科教育学、哲学・倫理学、史学一般 |
| | 松葉口玲子 | 消費者教育・ESDの理念と実践、生活科・総合の授業デザイン論と実践、生活科・総合の高度教育研究方法論 | 環境教育、持続可能性と生活様式 |
| | 池田敏和 | 数学の授業デザイン論と実践、数学の教材デザイン論と実践、数学の学習指導と評価 | 数学教育学 |
| | 両角達男 | 数学の授業デザイン論と実践、数学の教材デザイン論と実践、数学の高度教育研究方法論 | 算数・数学教育 |
| | 山本光 | EdTechを活用した授業の方法、情報モラルと著作権教育、数学の学習指導と評価、数学の高度教育研究方法論 | 離散数学、情報教育、著作権教育 |
| | 加藤圭司 | 人間社会と科学、理科の授業デザイン論と実践、理科の高度教育研究方法論 | 科学教育 |
| | 平島由美子 | 人間社会と科学、理科の教材デザイン論と実践、理科の高度教育研究方法論 | 科学教育、ゲル、相転移 |
| | 和田一郎 | 人間社会と科学、理科の授業デザイン論と実践、理科の高度教育研究方法論 | 科学教育 |
| | 杉山久仁子 | 食教育の理論と実践、家庭科の教材デザイン論と実践Ⅰ、家庭科の高度教育研究方法論 | 食生活学、食品科学 |
| | 園田菜摘 | 幼児理解の理論と実践、家庭科の教材デザイン論と実践Ⅱ、家庭科の高度教育研究方法論 | 乳幼児期の子どもの社会性の発達 |
| | 堀内かおる | グローバル化に対応した教育、家庭科の学習指導と評価、家庭科の高度教育研究方法論 | 教育学(ジェンダーと教育)、教科教育学(家庭科教育学) |
| | 鬼藤明仁 | 技術の授業デザイン論と実践、技術の実践演習、技術の高度教育研究方法論 | 技術科教育、情報教育 |
| | 小林大介 | 技術の教材デザイン論と実践、技術の実践演習、技術の高度教育研究方法論 | 林産科学木質工学、建築環境設備、生理人類学 |
| | 小川昌文 | 音楽の授業デザイン論と実践、音楽の高度教育研究方法論 | 音楽科教育学 |
| | 河野克典 | 音楽の教材デザイン論と実践 | 声学 |

| | 氏名 | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|------------------|---|---|--------------------|
| 教科教育・特別支援教育プログラム | 島田広 | 音楽の教材デザイン論と実践 | 作曲、音楽理論、ソルフェージュ |
| | 中嶋俊夫 | 音楽の高度教育研究方法論 | 音楽教育学 |
| | 小池研二 | グローバル化に対応した教育、美術科の教材デザイン論と実践Ⅱ、美術科の高度教育研究方法論 | 美術教育学 |
| | 原口健一 | 美術科の教材デザイン論と実践Ⅰ、美術科の高度教育研究方法論 | 工芸（主として木工） |
| | 伊藤信之 | 保健体育の学習指導と評価、保健体育の高度教育研究方法論 | スポーツ科学 |
| | 梅澤秋久 | 保健体育の授業デザイン論と実践、保健体育の高度教育研究方法論 | 体育科教育学、教育工学 |
| | 木村昌彦 | 保健体育の教材デザイン論と実践、保健体育の高度教育研究方法論 | スポーツ科学 |
| | 物部博文 | 学校健康教育、保健体育の教材デザイン論と実践、保健体育の高度教育研究方法論 | 応用健康科学、生活科学一般 |
| | 雁丸新一 | 特別支援教育と評価、特別支援教育実践演習Ⅰ、特別支援教育実践演習Ⅱ、特別支援教育の内容と実践C、特別支援教育高度教育研究方法論 | 聴覚障害教育、手話 |
| | 軍司敦子 | 特別支援教育コーディネーターの役割と課題、特別支援教育実践演習Ⅰ、特別支援教育実践演習Ⅱ、特別支援教育の内容と実践A、特別支援教育高度教育研究方法論 | 障害児生理学、神経科学、神経生理 |
| | 後藤隆章 | 特別支援教育の授業デザイン、特別支援教育実践演習Ⅰ、特別支援教育実践演習Ⅱ、特別支援教育の内容と実践B、特別支援教育高度教育研究方法論 | 特別支援教育、学習障害、読み書き障害 |
| | 徳永亜希雄 | 特別支援教育のカリキュラムマネジメント、特別支援教育と評価、特別支援教育実践演習Ⅰ、特別支援教育実践演習Ⅱ、特別支援教育の内容と実践C、特別支援教育高度教育研究方法論 | 特別支援教育 |
| 渡部匡隆 | 特別支援教育の授業デザイン、特別支援学校の組織マネジメント、特別支援教育コーディネーターの役割と課題、特別支援教育実践演習Ⅰ、特別支援教育実践演習Ⅱ、特別支援教育の内容と実践B、特別支援学校研究のための授業研究 | 心身障害学、応用行動分析学 | |
| 連携教授 | 木原裕二 | 学級経営・学級指導の理論と実践、教育改革の現状と神奈川の教育事情、スクールリーダーシップの事例研究、特別活動の理論と実践 | 特別活動、学級経営、学校経営 |
| | 佐藤到 | 学校マネジメントとリーダーシップ、教育改革の現状と神奈川の教育事情、スクールリーダーシップの事例研究 | 教育学、学校経営 |
| | 水木尚充 | 教育改革の現状と神奈川の教育事情、スクールリーダーシップの事例研究、子どもの理解と支援 | 生徒指導、学校危機管理、学校経営 |
| | 連携教授 | 特別支援教育のカリキュラムマネジメント、特別支援学校の組織マネジメント | 特別支援教育、学校経営 |
| | 連携教授 | 授業デザインの理論と実践、教育改革の現状と神奈川の教育事情、学校運営と危機管理の実際 | 教育学、学校経営、総合的な学習 |

| 氏 名 | | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|------|------|--------------------------------------|--------|
| 客員教授 | 専任教員 | 特別支援教育コーディネーターの役割と課題、インクルーシブ教育の理論と課題 | 特別支援教育 |
| | 専任教員 | 学級経営・学級指導の理論と実践、教育相談体制とカウンセリング | 教育相談 |
| | 専任教員 | 授業デザインの理論と実践、教職キャリア開発の方法 | 教師教育 |

(2) 兼任教員 : 教職大学院の授業科目を担当する

| 氏 名 | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|-------|---|----------------------|
| 一柳廣孝 | 国語の授業デザイン論と教材デザイン論、国語の教材デザイン論と実践Ⅱ（文学・テキスト）、国語の高度教育研究方法論 | 日本文学・思想史 |
| 高芝麻子 | 国語の授業デザイン論と教材デザイン論、国語の高度教育研究方法論 | 中国古典文学、日本漢文 |
| 古田恵美子 | 国語の授業デザイン論と教材デザイン論、国語の教材デザイン論と実践Ⅰ（文字・言語）、国語の高度教育研究方法論 | 日本語学 |
| 田中秀毅 | 英語科の教材デザイン論と実践 | 英語学（意味論・統語論） |
| 渡辺雅仁 | 英語科の教材デザイン論と実践、英語科の高度教育研究方法論 | 言語学、英語学、音声学 |
| 池口明子 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅱ | 人文地理学 |
| 小沢奈々 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | 法学、日本近代法史 |
| 片岡浩二 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | 経済学 |
| 重松克也 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ、社会系教科の高度教育研究方法論 | 教科教育学（社会科教育学） |
| 下城一 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | 哲学・倫理学 |
| 白取道博 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | 教育学 |
| 棚橋信明 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | ドイツ近代史 |
| 多和田雅保 | 社会系教科の授業デザイン論と教材デザイン論Ⅰ | 日本史 |
| 河瀨俊吾 | 理科の教材デザイン論と実践 | 海洋古微生物学 |
| 倉田薫子 | 理科の教材デザイン論と実践 | 植物系統進化学、植物地理学 |
| 鈴木俊彰 | 理科の教材デザイン論と実践 | 有機金属化学 |
| 津野宏 | 人間社会と科学、理科の教材デザイン論と実践 | 無機地球化学 |
| 西栄二郎 | 理科の教材デザイン論と実践 | 生態・環境、生物多様性・分類、水産学一般 |
| 筆保弘徳 | 理科の教材デザイン論と実践 | 気象学 |
| 古本猛憲 | 人間社会と科学、理科の教材デザイン論と実践 | 原子核物理学、計算物理学 |
| 佐桑あずさ | 家庭科の教材デザイン論と実践Ⅱ、家庭科の高度教育研究方法論 | 住居学・住環境学・地域居住学 |
| 薩本弥生 | 家庭科の教材デザイン論と実践Ⅱ、家庭科の高度教育研究方法論 | 生活科学一般（含衣環境）、被服環境学 |
| 三戸夏子 | 食教育の理論と実践、家庭科の教材デザイン論と実践Ⅰ、家庭科の高度教育研究方法論 | 栄養学、食生活学 |

| 氏名 | 主な担当予定科目 | 専門分野 |
|-------|---------------|--------------------------|
| 北川晃 | 技術の実践演習 | 量子物理学、電気電子工学、光工学、光ファイバ工学 |
| 坂本智 | 技術の教材デザイン論と実践 | 環境に優しい機械加工、精密加工 |
| 金光真理子 | 音楽の教材デザイン論と実践 | 音楽学、民族音楽学 |
| 有元典文 | 学びと授業づくりの心理学 | 教育心理学、教育工学 |
| 鈴木雅之 | 学びと授業づくりの心理学 | 教育心理学 |